



KAMAISHI KIDS TRY 2019

釜石キッズラグビー
国際交流プログラム

概要

- 名称： KAMAISHI KIDS TRY 2019
- 目的： スポーツ国際交流を通じた子どもたちの成長とまちの活性化
- 主催： 一般社団法人 子どもスポーツ国際交流協会 （略称KSE）
- 運営： 釜石子どもラグビー国際交流運営委員会
- 後援： 釜石市、岩手県、日本ラグビーフットボール協会、フィジー大使館
- 協賛： クラシエホールディングス株式会社、株式会社野村総合研究所、
東洋証券株式会社、ストックウェザー株式会社、
株式会社ファイナンシャルブレインシステムズ、成田空港ビジネス、共栄船渠株式会社、
株式会社十和観光、株式会社ネットビジョン、タマテクノシステム株式会社
- 賛助会員： 幸陽印刷有限会社、有限会社浜田鉄筋、池内豊
- 助成： さんりく基金
- 認定： SPORT FOR TOMORROW (スポーツ庁・外務省等が推進するスポーツ国際貢献事業)の認定事業
- 参加者： 小学4～6年生
(岩手県釜石市及び岩手県12人、熊本県5人、台湾12人、在日フィジー2人、関東2人、合計33人)
- 開催日： 令和元年8月14日（水）～19日（月） 全行程は6日間（5泊）
岩手県の子どもたちは主に8/17(土)～18(日)に参加（1泊）

なぜスポーツを通じて 異文化理解が可能なのか

- スポーツは、チームワーク、公平さ、規律、尊敬といった社会的な価値をわかりやすく参加者に伝えることができる。
- スポーツは人種、民族、宗教といった違いを乗り越えることができると考えられている。
- スポーツを活用することは、特に身体とこころが一体となって学ぶ子供たちの成長にとって効果的である。



開催場所

- 岩手県釜石市
- 新日鉄釜石製作所ラグビー部(現釜石シーウェイブスRFC)が7連覇したことでラグビーのまちとしても有名である。
- 日本開催のラグビーワールドカップの開催地の一つ。
- 釜石市の北部に位置する鵜住居町は2011年3月11日に東日本大震災で大きな被害にあった。
- 今回の会場は釜石鵜住居復興スタジアム(釜石立市鵜住居小学校、釜石市立釜石東中学校跡地)で復興のシンボルになっている。



企画・運営

■ 本プログラムは、子どもスポーツ国際交流協会(略称:KSE)、釜石市メンバー、協賛企業担当などから構成する「釜石子どもラグビー国際交流運営委員会」が企画・運営しています。

《KSE》

向山 昌利 〈代表理事〉

濱島 幸生 〈特任理事〉

《釜石市メンバー》

前川 智克、 廣田 一樹

(鵜住居地区復興まちづくり協議会)

遠藤 ゆりえ (NPO 法人かまいしリンク代表)

《協賛企業》

大上 夏子 (クラシエホールディングス株式会社)



日程



8月14日（水）

- ・台湾グループ 日本到着

8月15日（木）

- ・フィジー、熊本グループ 岩手到着

8月16日（金）

- ・防災教育
- ・BBQとキャンプファイヤー

8月17日（土）

- ・釜石（東北）の子どもたち合流
- ・タグラグビー予選会

8月18日（日）

- ・知育菓子教室
- ・決勝トーナメント

8月19日（月）

- ・台湾、フィジー、熊本グループ 帰国（帰郷）

防災教育 「いのちの道 プログラム」

- 津波から逃れ、九死に一生を得た経験談を聞き、災害について知る。
- 実際の避難経路を歩き、災害時の行動について考える。





知育菓子教室

- ・子どもたちが大好きなお菓子を使って理科の実験を体験する。
- ・「ものの性質」を学習する中で生まれる「なぜ?」「どうして?」という疑問から科学への興味を引き出す。





- ・ 色が変わるのが不思議だった
- ・ スタッフの人が親切だった。

タグラグビー 国際交流



- ・ いっぱいタグをとれて楽しかった
- ・ 2トライできた！
- ・ タグラグビーで一番コミュニケーションをとることができて楽しかった
- ・ もっと周りの仲間を生かすプレーがしたい





B B Q



お肉が美味しかった！



キャンプファイヤー



アイスブレイク



- ・ 手つなぎ鬼ごっこが楽しかった。
- ・ 釜石の子たちとも一緒にやりたかった。



楽しかったことは何ですか？

- ・タグラグビー、チームで協力して楽しんだこと
- ・みんなと一緒にご飯を食べたこと
- ・釜石の子と友達になって友達が増えたこと
- ・お菓子を作ってそれを食べたこと

どんなことにトライ（挑戦）しましたか？

- ・台湾の子たちに話しかけた
- ・台湾の子たちと協力できた
- ・多くの日本人と友達になった

これからできるようになりたいことは何ですか？

- ・もっと台湾の人たちと仲良くなりたい
- ・チームの中であまりしゃべれなかったので気軽に話せるようになりたい

社団概要

名称 一般社団法人子どもスポーツ国際交流協会

代表理事 向山昌利

所在地 301-8555 茨城県龍ヶ崎市120

流通経済大学

スポーツ健康学部

スポーツコミュニケーション学科

向山研究室

設立 2015年1月5日

社団ホームページ (<http://www.tkse.org/>)

